

2012年3月29日
イオン1%クラブ
イオン株式会社

**ベトナムの子どもたちへ「夢のある未来」を届けるために
ベトナム社会主義共和国への学校建設支援募金を実施いたします！
4/1～6/10まで、イオングループ約7,000カ所の店舗や事業所で実施**

イオンは、4月1日（日）から6月10日（日）までの期間、全国の「イオン」「マックスバリュ」など約7,000カ所の店舗や事業所で、ベトナム社会主義共和国（以下、ベトナム）に学校を建設するための募金活動を実施いたします。

イオンはベトナムにおいて、お客さまよりお寄せいただいた募金に、イオン1%クラブからの拠出をあわせ、教室が不足している地域に学校を建設する支援を行っています。募金活動は、2010年度より3カ年計画で実施しており、本年はその最終年となります。学校は30校の建設を目標としており、2011年度までに10校が建設され、本年度と来年度を合わせ20校の建設を行っていく予定です。

「学びたい」という思いはあっても、教育環境が整っておらず、十分に勉強できない子どもたちのために、イオンは2000年より途上国の学校建設事業の支援を行ってまいりました。お客さまをはじめとした皆さまのご協力により、これまでカンボジア、ネパール、ラオスで学校建設を支援し、ベトナムで建設している学校を合わせて、現在337校の学校が建設されています。

これからもイオンは、お客さまとともに、未来の担い手である子どもたちを支援してまいります。

ベトナムで建設された小学校（下）と
新しい教室で、勉強するベトナムの
子どもたち（右）



【ご参考】

< 学校建設支援事業について >

2000年より、イオン1%クラブが行っている「学校建設支援事業」は、勉強の場が不足している途上国の子どもたちを支援するものです。お客さまや従業員から寄せられた募金に、イオン1%クラブがほぼ同額を拠出し、学校建設の支援をはじめ、学習に必要な教材の提供や、教員の育成プログラムなどの支援を行っています。

< イオン1%クラブについて >

1989年に設立したイオン1%クラブはグループの主要企業で構成され、メンバー企業が税引き前利益の1%を拠出し「環境保全」「国際的な文化・人材交流、人材育成」「地域の文化・社会の振興」の3つを柱に、様々な環境保全・社会貢献活動を推進しています。

< ベトナムでの支援、環境・社会貢献活動について >

イオンは、「学校建設支援事業」のほかにも、ベトナムにおいて、さまざまな活動を行っています。

(1) ティーンエイジ・アンバサダー

ティーンエイジ・アンバサダーは、環境をテーマに青少年の国際的な相互理解、親交を深めるために行っている交流プログラムです。2007年に実施したベトナムと日本の高校生の交流では、ベトナムと日本の高校生20名ずつが互いの国を訪問し、親交を深めました。

(2) ペットボトルキャップ回収キャンペーン

このキャンペーンでは、ペットボトルキャップをリサイクル資源として換金し、アジアの途上国の子どもたちを支援する国際団体に寄付をしています。2009年より、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを通してベトナムの子どもたちへの栄養給食の支給を支援しています。

(3) アセアン大学生環境フォーラム

2010年に日本大学生25名がベトナムを訪問しました。2011年には日本、タイ、ベトナムの大学生それぞれ30名がホーチミンで環境をテーマにディスカッションを行いました。2012年はインドネシアを加えた約100名の学生が日本で交流をする予定です。

(4) 植樹

2010年度よりベトナムのフエ省において3カ年計画で行っているもので、本年が最終年となります。森の伐採により汚濁した入江の水質を取り戻すため、これまでに54,000本を植樹しました。

(5) イオンスカラシップ

2011年にベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学と「人材の採用」「小売の発展をテーマとした共同研究」「インターンシップの受け入れ」などの取り組みを含めたパートナーシップを締結しました。また、同年よりイオンの奨学金制度「イオンスカラシップ」をスタートし、同大学とホーチミン市教育大学の2校計60名の学生に奨学金を付与しています。

< ベトナムでの事業展開について >

2008年より、イオンクレジットサービス株式会社が事業を展開、ミニストップ株式会社は2011年12月よりフランチャイズ店舗を出店しております。また、2011年10月にはAEON VIETNAM CO., LTDを設立し、2014年にベトナム1号店となるショッピングセンター「イオン タンフーセラドンショッピングセンター」の開業を目指すなど、グループ一体となってベトナムでの事業展開を進めています。